Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/12/09

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.07	-0.07
JPY/THB	0.2272	-0.0002
USD/JPY	150.00	-0.10
EUR/THB	36.02	-0.10
EUR/USD	1.0568	-0.0018
USD/CNH	7.284	0.021
SGD/THB	25.39	-0.11
AUD/THB	21.78	-0.25
USD/INR	84.70	-0.04
USD Index	106.06	0.34

Bond

2.40

2.30

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.070	-0.021
10Y (THB)	2.299	-0.026
5Y (USD)	4.036	-0.039
10Y (USD)	4.153	-0.023

5Y Bond (Blue/Left: THB, Red/Right: USD) 4.50 2.70

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,638.6	12
WTI (Oil)	67.20	-1.1
Copper	9,122.5	48.0

Stock

4.20

2 50

Aug-24

Sep-24

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,451.96	1.14
NIKKEI (JP)	39,091.17	-304.43
DOW (US)	44,642.52	-123.19
S&P500 (US)	6,090.27	15.16
SHCOMP (CN	3,404.08	35.22
DAX(GER)	20,384.61	25.81

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,586)	-822.9
Bond net flow	5,111	5531.2

*compared with previous day



MIZUHO



Stock (Blue/Left: SET, Red/Right: SP500)



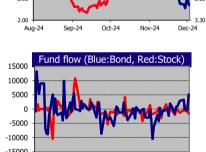
Oct-24

Nov-24

THR

strong

Dec-24





Oct-24

Nov-24

94.00

92.00

90.00

88.00

Aug-24

Yesterday's market summary

●ドルバーツ

Aug-24

6日(金)のドルバーツはほぼ変わらず。34バーツ台前半の水準で取引を開始すると、海外時間に米11月雇用統計の発表を控える中、一時34バーツ割れの水準 まで下落するも、海外勢参入とともに34バーツ台前半に戻すといった方向感に欠ける値動きに。注目の米雇用統計は、非農業部門雇用者数は予想をやや上回 るも、失業率が予想対比悪化する結果となり、ドルバーツは再度33バーツ台後半まで下落。ただ、その後発表された米12月ミシガン大学消費者マインド指数が 予想を上回ったこと等から終盤にかけて値を戻し、結局オープンとほぼ同水準となる34.07レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

6日(金)のドル円もほぼ変わらず。150円台前半の水準で取引を開始すると、米11月雇用統計の発表を控え、150円ちょうど付近での推移が継続。海外時間に入 り、重要指標発表を前にしたポジション調整の動き等もあってか、150円台後半まで上昇する場面が見られたものの、同指標の結果を受けて一時149円台前半 まで下落。ただ、その後予想を上回る米12月ミシガン大学消費者マインド指数の結果等を受けて終盤にかけて値を戻し、150.00レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eve

6日(金)に発表された米11月雇用統計は、非農業部門雇用者数が+227千人と、概ね市場予想(+220千人)に沿った結果となった。ただ、賃金については平均 時給が前月比、前年比ともに市場予想を上回った一方で、失業率は4.2%と、市場予想(4.1%)対比悪化している。この結果を受けて、市場が一時ドル売りで 反応したことに鑑みれば、今週、11日(水)に米11月CPIの発表が予定されてはいるものの、既にマーケットは今月のFOMCでの利下げをほぼDone Dealとして 見ていると考えてもよさそうだ。注目はその後、つまり来年の利下げ見通しについてであろう。Fed高官からは利下げペースの減速を示唆する発言が確認さ れ始めている。マーケットは足もと時点では2-3回程度の利下げを織り込んでいるが、利下げのゴールは想定よりも早くやってくる可能性も想定しつつ、今 週、来週に予定されている今年最後の主要中銀会合ラッシュに臨みたい。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitaion to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.